

ギリシャ国内制限措置の詳細と外出時の申告方法など (3月29日午前6時から4月5日午前6時までの間)

1 外出制限措置とその例外

ギリシャ全土で午前5時から午後9時までの間、次のとおり外出を制限する。

【外出制限措置の例外】

- (1) 通勤、及び仕事上の移動をする場合(雇用主による証明書が必要)
- (2) 通学・受検する場合(学校の証明書が必要)
- (3) 健康上の理由による移動する場合(医師、病院、薬局、獣医の予約等、下記6による申告が必要)
- (4) 食料品等生活必需品の買い物で、速やかな宅配サービスを受けられない場合(下記6による申告が必要)(居住地から2キロ範囲内、または居住地の市内のみ、また1回の外出は2時間以内に限られる)
- (5) 銀行に必要不可欠な理由で行かなければならない場合(下記6による申告が必要)(居住地から2キロ範囲内、または居住地の市内のみに限られる)
- (6) 真に介助を必要とする者を訪問する場合(下記6による申告が必要)
- (7) 宗教的施設への移動、離婚して未成年の子に会う場合(下記6による申告が必要)
- (8) 親権者が通学に付き添う場合
- (9) 1人または3人まで、または家族(親か正式同棲者と子供)で運動する、ペットの散歩をする、屋外遺跡を訪問する、釣り(8m以下のボート等に限る)をする場合(互いに1.5メートルの間隔を保つ。下記6による申告が必要)(徒歩、または自転車での移動に限られる)
- (10) 居住地へ1回のみ移動する場合(所得申告証明書または次のURLの申告書が必要) <https://www.aade.gr/bebaiosi-katoikias-aidikis-hrisis>
- (11) 公共サービスを受ける場合(緊急な用事で、かつ予約していることを証明する書面を携帯し、下記6による申告が必要)
- (12) 一親等の親族が出勤するために付き添う場合(雇用主による証明書が必要)
- (13) 動物に餌をあげる場合(市役所が発行する証明書が必要)
- (14) 農作物を収穫する場合(不動産申告証明書(E9)、収穫依頼書又は栽培に関する証明書が必要)
- (15) 関連する対策・指示を守った上で、デモ等に参加する場合
- (16) 大学生が不動産賃貸契約を解除した場合の自宅と大学への1回限りの往復は可
(<https://www.aade.gr/mytaxisnet> で作成された賃貸契約書、賃貸解約書等証明書が必要)。また、付き添いは1人まで可。
- (17) ロドピ郡、エヴロス郡、クサンシ郡において、郡地域内のアフリカ豚熱対策によるイノシシ狩猟目的の移動は可(当地狩猟会の会員書等証明書が必要)。1グループ4人まで。

2 夜間の外出禁止

ギリシャ全土において午後9時から午前5時までの間、夜間外出を禁止するが、以下の必要不可欠な理由による外出は例外とする。

【夜間外出禁止措置の例外】

- (1) 通勤及び仕事上の理由で移動する場合(雇用主による証明書が必要)
- (2) 健康上の理由による移動する場合(医師、病院、薬局の予約等、下記6による申告が必要)
- (3) 1人でペットの散歩をする場合(下記6による申告が必要)

3 郡外(県外)移動制限措置

レベルBでは郡外移動を禁止、レベルCでは市内移動を禁止とする。アッティカ県については県外移動を禁止する。

【郡外・県外移動制限の例外】

- (1) 通勤、及び仕事上の移動をする場合(雇用主による証明書が必要)
- (2) 健康上の理由により移動する場合(医師、病院、薬局等の予約が必要)
- (3) 居住地へ1回のみ移動する場合(所得申告証明書または次のURLの申告書が必要) <https://www.aade.gr/bebaiosi-katoikias-eidikis-hrisis>
- (4) 葬儀等への参加等、離婚して未成年の子に会う場合
- (5) 大学生が大学のある地域へ1回のみ移動する場合(学校の証明書が必要)
- (6) 大学生が不動産賃貸契約を解除した場合の自宅と大学への1回限りの往復は可(<https://www.aade.gr/mytaxisnet> で作成された賃貸契約書、賃借解約書等証明書が必要)。また、付き添いは1人まで可

4 国内フェリー移動制限措置の例外

- (1) 通勤、及び仕事上の移動をする場合(雇用主による証明書が必要)
- (2) 健康上の理由により移動する場合(医師、病院、薬局の予約等が必要)
- (3) 真に介助を必要とする者を訪問する場合(下記6の方法による申告が必要)
- (4) 宗教的施設への移動、離婚して未成年の子に会う場合
- (5) 居住地へ1回のみ移動する場合(所得申告証明書または次のURLの申告書が必要) <https://www.aade.gr/bebaiosi-katoikias-eidikis-hrisis>
- (6) 公共サービスを受ける場合(緊急な用事で、かつ予約していることを証明する書面を携帯することが必要)
- (7) 農作物を収穫する場合(不動産申告証明書(E9)、収穫依頼書又は栽培に関する証明書が必要)

(8)食料品等生活必需品の購入・銀行等小さな島から大きな島へ移動する場合、またトリジニア・メタナ市民がポロスへ移動する場合

5 外出する際の共通事項

- (1)IDカードまたはパスポートを携帯しなければならない。
- (2)職場への移動に関しては、IDカード・パスポート等の提示に加え、雇用主等の証明書(電子もしくは紙媒体)の提示義務がある。民間部門の従業員等は、雇用主が「ERGANI」システムにおいて電子申請を行い、証明書は移動に必要な時間帯について最大14日間有効。自由業の場合には同システムにて電子申請を行う。公共部門の職員等は、<http://apografi.gov.gr/>にて人事担当者が電子申請を行う。
- (3)外出制限に係る違反金は300ユーロ。また、制限内容により違反金が異なる(公共交通機関内でマスク着用を怠った場合は150ユーロ等)。
- (4)公共交通機関は、ラッシュアワー時間帯の本数を優先し、その他時間帯の本数を制限する。
- (5)自家用車・タクシー等は運転手を含めて3人まで。未成年の子供が親と同乗する場合、介助を要する者の付き添い1人が同乗する場合は、人数制限対象外。
- (6)外出時は、スマートフォン等からSNSで申告するか、申告書を記載し携帯しなければならない(下記6参照)。

6 外出時の申告方法

(1)スマートフォン等からのSNSによる申告方法(下記の要領で、13033番(無料送信)にSNSを発信して申告する方法)

【SNSによる申告要領】

・SNS本文:X【スペース】氏名、住所・X には、次の1~6の以下の外出理由の番号を入力する。

- 1 健康上の理由による移動する場合(医師、病院、薬局、獣医に予約を取った上で移動する場合)
- 2 食料品等生活必需品の買い物で、速やかな宅配サービスを受けられない場合
(1回の申告で買い物できる時間は2時間以内で、居住地から2キロ範囲内、または居住地の市内のみに限られる)
- 3 必要不可欠な理由で役所、銀行に行かなければならない場合(銀行についてのみ、居住地から2キロ範囲内、または居住地の市内のみに限られる)
- 4 真に介助を必要とする者へ訪問する場合、親権者が通学に付き添う場合
- 5 葬儀等に参加する場合、離婚して未成年の子に会う場合
- 6 1人または3人までで運動する場合、ペットの散歩をする場合、公園や屋外遺跡、釣り等への移動(徒歩、または自転車での移動に限られる)

※なお、美容院等については予約証明があれば、1回あたり3時間まで、市街または2km圏外への外出が可能とのことです（選択すべき外出申告番号は上記「6番」との政府発表がありますが、官報には記載はありません）。

・送信後、下記のSNSが返信されてくる。

SNS本文:METAKINHSH【スペース】X【スペース】氏名、住所

(2)定型書式の申告書を記載し携帯する方法下記書式(ギリシャ語)に必要な事項を記載して携帯する申告方法。

PDF版

<https://forma.gov.gr/docs/vevaiosi-metakinisis.pdf>

ワード版

<https://forma.gov.gr/docs/vevaiosi-metakinisis.docx>

【書式記載要領】

上部(MEROS A):氏名、生年月日、住所、移動時間

中部(MEROS B):上記6項目の該当箇所をチェック下部左側:現在地、日付、氏名下部右側:署名

(3)上記書式以外に手書きの申告書を作成し携帯する方法手書きで、氏名、住所、1～6の移動理由、目的地住所、日時、署名を記載した申告書を携帯することで、上記書式に代えることができる。(申告方法の詳細(ギリシャ語):

<https://forma.gov.gr/#written>